

経営学演習Ⅱ

必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

取締役会の「内部統制」システム構築責任は、会社法第362条(取締役会の権限等)において明示されている。そして、この「内部統制」は、リスクベースの経営管理手法としても捉えることができる。この演習の秋期では「企業不正」に注目して、ACFE不正検査マニュアルの主旨に沿って、ホワイトカラー犯罪について探求する。

2. 授業の到達目標

「内部統制」に関わる理論と実務を体系的に把握すると同時に、実証研究に必要な統計分析手法及び論文の作成手法を身に付ける。

3. 成績評価の方法および基準

授業中の発表内容(50%)、事例研究報告(50%)等を踏まえて、総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

ACFE 公認不正検査士マニュアル Section4 不正の防止と抑制 日本公認不正検査士協会

参考文献

町田祥弘著 『日経文庫 内部統制の知識<第3版> 新書』2015年 日本経済新聞出版社

堀江貞之著 『コーポレートガバナンス・コード(日経文庫) 新書』2015年 日本経済新聞出版社

米澤勝著 『企業はなぜ、会計不正に手を染めたのか―「会計不正調査報告書」を読む』2014年 清文社

千代田・鳥羽編 『会計監査と企業統治』中央経済社

齋藤・蟹江著 『現代の内部監査』2017年 放送大学教育振興会

5. 準備学修の内容

毎回の具体的な準備学修内容は講義ノートおよび課題として事前にLMSに掲載するので、受講するまでに教科書と講義ノートを参考にして課題を完成させておくこと。

6. その他履修上の注意事項

LMSを有効活用するため、パソコン及びインターネットの環境を整備しておくこと。おもしろおかしく(Joy & Fun)研究できるように、教員と共に工夫しよう。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---|
| 【第1回】 | 1.犯罪行動の理解 1.1 行動分析と不正防止 1.2 人が法律を遵守する理由 1.3 犯罪原因論 |
| 【第2回】 | 2.ホワイトカラー犯罪 2.1 ホワイトカラー犯罪とは何か |
| 【第3回】 | 2.ホワイトカラー犯罪 2.2 組織体犯罪 |
| 【第4回】 | 2.ホワイトカラー犯罪 2.3 職業上の不正と乱用に関わる研究 |
| 【第5回】 | 3.コーポレート・ガバナンス |
| 【第6回】 | 4.不正対策に関する経営者の責任 |
| 【第7回】 | 5.不正に関する監査人の責任 5.1 不正に関する外部監査の基準 |
| 【第8回】 | 5.不正に関する監査人の責任 5.2 内部監査人における不正関連の責任 |
| 【第9回】 | 6.不正防止プログラム 6.1 不正防止の手続き |
| 【第10回】 | 6.不正防止プログラム 6.2 不正防止の方針 |
| 【第11回】 | 7.不正リスクアセスメント 7.1 不正リスクとは |
| 【第12回】 | 7.不正リスクアセスメント 7.2 不正リスクへの対応 |
| 【第13回】 | 7.不正リスクアセスメント 7.3 不正リスクアセスメントのツール |
| 【第14回】 | 8.不正リスク管理 9.不正検査士の倫理 |
| 【第15回】 | 10.公認不正検査士協会 職業倫理規範 11.公認不正検査士協会 CF E 職業基準 |